コントロールセンターレトロフィット

テックス エンジ の強み

- お客様の補修工程に合わせてユニットの部品を更新しコントロールセンターを延命化します。
- 汎用部品の採用により、安価な修繕を実現します。

概　要

老朽化したコントロールセンターの既設フレームを加工・流用し、内部電気品、回路配線を更新することにより延命化を図ります。

特徴・アピールポイント

- コントロールセンターを構成する開閉ユニットに使用されている電気品寿命は15年程度ですが、電気品、配線を更新する事により、さらに15年程度の使用が可能となります。
- 汎用部品の採用により、安価な修繕を実現します。また、万一の部品交換にも短納期で対応可能です。
- 多くの実績により、蓄積された膨大な設計データーをもとに各種（各メーカー）ユニットに迅速対応します。
- 休止期間が短い場合は、弊社保有の「仮設ユニット」を使用し更新作業が可能です。

更新フロー

現地調査 → 休止可能 → ユニット引取 → 電気品・配線更新 → 工場試験 → 現地調整

休止可能 N → 仮設ユニット手配 → Y → ユニット引取

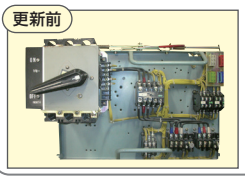
【現地調査】
- 扉寸法、ユニット寸法調査
- 各電気品の収まり調査
- 既設図面と実ユニットの整合性確認

【仮設ユニット】

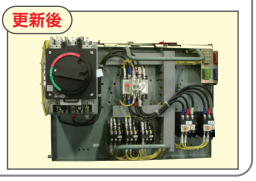
【ユニット引取】
- 現地にてユニット、扉の引取
- 養生処理、ユニット番号標記

【電気品・配線更新】
- 用品撤去後、新規用品の取付および、新規主回路、制御回路製作

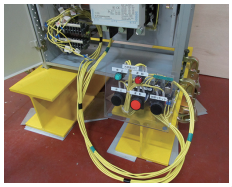
更新前



更新後



【工場試験】
- 各ユニット毎の単体試験
  1. 外観構造試験
  2. シーケンス機能試験
  3. 絶縁抵抗測定
  4. 検相確認試験



【現地調整】
- ユニットの組込、扉の取付、各部の微調整
- 単体試験、試運転調整試験実施

納入実績

- 火力発電所（石炭・重油）
  運炭装置、給水処理、ボイラー、タービン発電機、重油ポンプ、脱硫装置、非常用設備等

保有技術

- 各メーカー製コントロールセンター更新
- 既存コントロールセンター延命化
- 既存コントロールセンター容量アップ

お問い合わせ

日鉄テックスエンジ株式会社　電計事業本部

■営業部

〒100-0005　東京都千代田区丸の内 2-5-2　三菱ビル　TEL：03-6860-6630

https://www.tex.nipponsteel.com

NIPPON STEEL ｜ NS-TEXENG 日鉄テックスエンジ株式会社

© 2020 NIPPON STEEL TEXENG. CO.,LTD. All Rights Reserved.